

世帯と人口
7月1日現在

人口	303,435(-41)
男	150,750(+70)
女	152,685(-111)
世帯数	134,947(+41)
(住民基本台帳による)	

としま

発行 東京都豊島区 豊島区東池袋 1-18-1 電話 [981] 1111 千 170 編集 企画部広報課

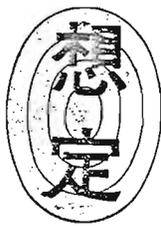
休日に発熱、腹痛などをおこしたとき…

休日診療テレホンセンター

☎ 982-5183 へ

電話=受付時間

午前9時～午後5時まで



大震災を想定

大震災を想定して、総合防災訓練を実施することになりました。この訓練は、区および防災関係機関と地域のみなさんが一体とな

8月2日に実施

『区総合防災訓練』

することによって、防災思想の普及をはかることを目的とするものです。◇とき……8月2日(土)



大震災

にそなえて

地域防災組織の

活動を!

— 防災組織づくりに真剣に取り組む地域の方々 —

「地区災害対策部」

活動計画案一

この計画は、各地区災害対策部において実施する活動計画で、重点項目は次のものをあげています

- 1 地域住民の防災意識の高揚を図る。
- 2 出火防止、初期消火の徹底を図る。
- 3 広域避難場所の実地見聞をする。

△災害対策部内各部の業務▽

■広報部

- 1 防災意識の普及、高揚を図るための打ち合わせ会の開催
- 2 防災映画会の開催
- (2)については、区、消防、警察等の協力を求める。また、映画機、映画フィルムは、区、消防のものを利用する。

会場は、区立小中学校、区民施設等を利用する。

ただし、なるべく寒い時期をさけてください)

3 住民に対する広報活動

大地震が発生したとき、被害を最小限に食い止めるためには、日頃から災害に対する心がまえと訓練の積み重ねが大切です。今年も

『区総合防災訓練』

8月2日に実施

大震災を想定して、総合防災訓練を実施することになりました。この訓練は、区および防災関係機関と地域のみなさんが一体とな

することによって、防災思想の普及をはかることを目的とするものです。◇とき……8月2日(土)

豊島区では、昨年来大地震時に
おける被害の軽減を図るため、地
域防災組織の結成をお願いして
りましたが、皆様の協力により、
区内全域にわたって組織づくりが
完了いたしました。
そこで本年は、これらの組織が
実際に即した活動を展開していく

ために活動計画を作り、各種訓練
の実施により、有事に際し、役
立てていただくことを期待して
おります。
この度、本区においては、各地
域の方々の要望により「地域防
災組織活動計画案」を作りまし
て、現在各地区災害対策部の役員

の方々にご説明をして、ご理解を
お願いしております。
今回は本区で作りました案を
ご紹介いたしますので、どうか地
域の実状に合った計画を作られる
と共に活動を通して地域防災に
協力下さるようお願いいたします。

「地区災害対策部」

この計画は、各地区災害対策部において実施する活動計画で、重点項目は次のものをあげています

- 1 防災意識の高揚を図る。
- 2 出火防止、初期消火の徹底を図る。
- 3 広域避難場所の実地見聞をする。

△災害対策部内各部の業務▽

■防犯部

- 1 初期消火訓練
(消火器や三角バケツの使用法を習得する)
- 2 救急法の講習
(人工呼吸や三角巾や包帯の巻き方、骨折の応急手当の方法を習得する)
- 3 避難訓練
(最悪の事態に備え、指定された広域避難場所や利用する道路の確認と集団歩行の訓練をする)

なおこれらの訓練を実施する時は必ず区・消防・警察等に事前

に連絡し、共催の形をとる。

2 地区内の夜間巡回の実施
(一、三名の巡回隊により、「火の始末」「初期消火」の徹底等火災予防の注意を喚起する)

3 家庭防災体制の確立
(家族でよく話し合い心構えを身

づけて、大地震時における必要な措置の迅速、的確な処理、並びに機関相互と区民の協力態勢の緊密化をはかると共に、総合訓練を実施

することによって、防災思想の普及をはかることを目的とするものです。◇とき……8月2日(土)

昨年8月に行われた訓練実施の状況

◇ところ：豊島区立千川中学校 (高松1丁目16番地)

◇訓練参加地域：千早町1丁目、要町1～2丁目、高松1～3丁目、千川町1～2丁目、及び西池袋5丁目、池袋2～3丁目の各一部。

◇訓練項目：本部設置および運営広報、警備、初期消火、避難、大震災防ぎよ、医療救護、防給水、救急処置、電気・ガスおよび通信施設などの応急対策。

◇参加機関：区役所、警察署、消防署、消防団、四建、水道局、

※区民のみなさん……

当日は、該当地域の方々にはぜひ訓練にご参加をお願いいたしま

す。なお、ゲタやサンダルはきで

の参加は、危険ですので、ご遠慮

くださいませうお願いします。

雨天の際は、防災関係機関だけ

で行います。

防災関係についてのお問い合わせは、



■調達部

- 1 資器材の保有状況の把握
- 2 必要資器材の確保、調達
- 3 保有資器材の保守、管理

(災害対策部として、必要な資器材としては次の物が考えられます)

トランジスタメガホン
トランジスタラジオ
トランジスタパー
リヤカー、担架、スコップ、ロープ、救急医薬品等)

■その他

★寝たきり老人や体の不自由な人の救助活動については日頃からその

実態を把握しておき、その救助対策を講じておく。

★災害対策部の活動は、非常時に

おいて消防、警察等の防災業務の補助と、地域住民の安全確保を図

ることを目的としているので、町内会加入の有無にかかわらず隣保

協同の精神で対処し、地域防災体制の確立と主旨の徹底をしていただ

きたいと思っております。

清掃局、電々公社、東京電力、

東京ガス、医師会、町内会。

◇連絡先……

防災課(内線2851)ま

でご連絡ください。

